地域と
ともにある
学校づくり

鬼石連携型小中一貫校（鬼石中・鬼北小・鬼石小）

コミュニティ・スクール通信

第１号　令和５年６月１６日　　広報部

第１回学校運営協議会が開催されました。

鬼石連携型小中一貫校の学校運営協議会（参加者：学校運営協議会委員、各校校長、教頭、教務主任、教育事務所等指導主事）は、今年度で６年目となりました。第１回学校運営協議会が５月２３日（火）に鬼石中学校で開催されました。今年度も「地域とともにある学校（コミュニティ・スクール）」へ向けた取組を進めていきます。

令和5年度学校運営協議会委員

会　長　堤　　幸夫（地域住民）
副会長　金井　明彦（学識経験者）
委　員　飯塚富美代（地域住民）
委　員　横山　智子（地域住民）
委　員　野口　浩之（地域住民）※
委　員　赤岡　千春（地域住民）※
委　員　山口　高信（地域住民）
委　員　櫻井　　勝（地域住民）
委　員　金澤　　宙（保護者）
委　員　新井　幸枝（保護者）
委　員　小坂　　晃（保護者）

※は、地域学校協働活動推進委員です。教育活動充実のためのボランティアさんとのつなぎ役となります。
♪この他に各学校から校長、教頭、教務主任が、西部教育事務所･藤岡市教育委員会から指導主事が参加いたします。

鬼石中学校にて、今年度の重点について話し合いました。熱のこもった話し合いとなりました。

運営協議会委員が、各部会（「地域連携部」「評価部」「広報部」）による活動を行いながら、地域と学校が一体となった学校づくりを進めます。

【学校運営協議会　熟議の様子】

地域連携部：「おにしわくわくネットワーク」を中心に、学校と地域が連携したボランティア活動を推進するための橋渡しをしていきます。

【各分科会での話し合い】

評価部：よりよい学校づくりのために、教育活動の計画･評価･改善について協議していきます。

広報部：コミュニティ･スクール通信を定期的に発行し、学校運営協議会の活動をお知らせします。「地域とともにある学校（コミュニティ・スクール）」へ向けて地域の皆様と一緒に考えていきます。

第１回学校運営協議会　熟議の内容

第１回の学校運営協議会では、今年度の重点について時間をかけてじっくりと話し合いました。今年度の重点は「各部会の開催や内容」についてです。熟議では、「今年度は、積極的に部会を開催していきたい。」「部会によって開きやすさに差がある。昨年度、地域連携部は部会を開催することができた。今年度、評価部・広報部は、部長を中心に部会を開催していきたい。」「評価部では、評価の進め方を検討していきたい。」「広報部では、広報紙に各部会の意見を掲載するコーナーを作り、共有していきたい。」「地域連携部では、他の部会に対して意見を伝えたり、また意見を頂いたりしながら活動を進めたい。」などの意見が出されました。

今後も学校運営協議会では、熟議を重ね、「地域とともにある学校づくり」へ向けた取組を推進していきたいと思います。

【一貫校の活動紹介】小中学校・保護者・地域協働によるあいさつ運動

今年度も、毎月、小中一貫校で連携しながらあいさつ運動に取り組んでいきます。２０２３年度版『「自立・貢献」のためのアクションプラン』では、鬼石連携型小中一貫校の子供の取組・目指す姿として、小学校「自分から進んであいさつ・返事をします」、中学校「相手の気持ちを考えながらあいさつや返事をします」を掲げています。地域協働によるあいさつ運動がきっかけになり、自分からあいさつができる子供が少しずつ増えています。

これからもあいさつ運動の推進を通して、「元気なあいさつのできる鬼石の子」を育てていきたいと思います。

鬼石北小でのあいさつ運動

鬼中生が参加した鬼石小でのあいさつ運動

民生・児童委員によるあいさつ運動

地域の皆さんのおかげです。

鬼石北小・鬼石小ではそれぞれ交通安全教室を鬼石中では自転車講習会を行いました。その際、指導していただいたのが駐在所のおまわりさんです。鬼石地区の交通事情や危険箇所を熟知しているので、児童・生徒にとって効果的な安全学習となりました。地域の皆さんのおかげです。

北小生に優しく交通ルールを教えてくれた駐在所員さん

鬼中生に分かりやすく安全な自転車の乗り方を教えてくれた駐在所員さん

楽しみな読み聞かせ

小中一貫校では読み聞かせボランティアの方による読み聞かせを実施しています。低学年の児童だけでなく、高学年や中学校の生徒も楽しみにしている活動です。

写真は鬼石小の様子です